

報道関係各位

浴衣デートをしたい女性多数！ 女性の4割以上はお祭りなどでパートナーへの和装を希望

全体の約半数は和装に興味アリ しかし、着付けの面倒さや動きにくさが懸念点に

和装の魅力ポイントは、「気品」「涼しげ」「着慣れ感」

—和装に関する調査—

株式会社クロス・マーケティング(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:五十嵐 幹)は、関東圏(1都3県)・関西圏(2府2県)に在住する18歳~39歳の男女を対象に、「和装に関する調査」を実施しました。

■調査背景・目的

日本の伝統的な装いである『和服』。一言で和服と言っても、浴衣や振袖、袴など、その種類は多くあります。そのような和服を着ること、つまり『和装』は、日常生活から冠婚葬祭まで、現代でも様々な場面で行われております。その和装に対して、人々はどのような意識を持っているのでしょうか。

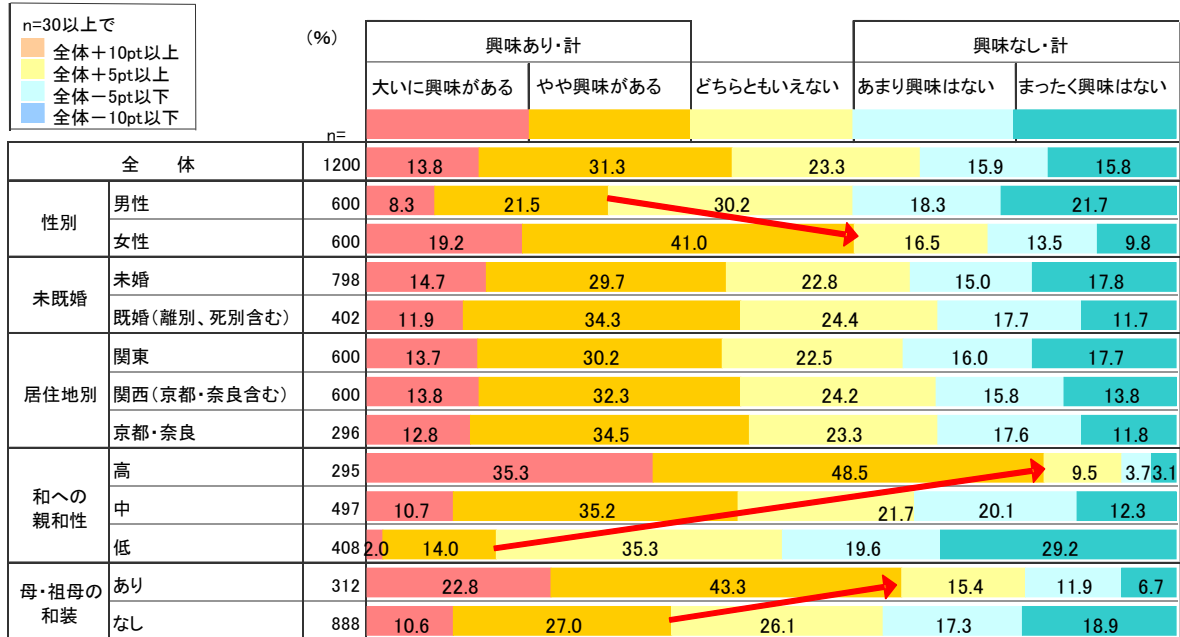
そこで今回の調査では、18~39歳の若い男女に焦点を絞り、和装に対する興味・関心や和服の所有率、和装時の不満、パートナーへの和装願望など、性別や居住地域などとの比較も行いながらその実態と意識について明らかにしました。

◆自主調査レポートの続きはこちらへ⇒<https://www.cross-m.co.jp/report/ws20140818/>

■調査結果 (一部抜粋)

- ✓ 和装をすることへの興味は、全体のうち約半数が和装をすることに興味を持っており、男性(約30%)よりも女性(約60%)の方が和装に対する興味が深い <図1>
- ✓ パートナーに和装をしてほしいかどうかでは、男性よりも女性がパートナーへの和装を期待している。特にお祭りや遊園地などへのお出かけ時での和装願望は18~24歳の女性で46%と高い。対して同年代男性の和装願望は22%と低く、男女での期待と現実の差が顕著に表れている。また、関東居住者と関西居住者として比較をすると、関西在住の方がパートナーへの和装願望が低い。これは、関西居住者の方が普段の生活の中で和装に対してなじみがあるために、デートなどといった日常のシーンでは和装をしてもらうことを特別だと感じにくいからだと推測される <図2>
- ✓ 和装をする際に気になることは、「自分で着ることができない」「動きづらい」といった着用に関する事項が多い <図3>
- ✓ 和服姿がおしゃれと感じるときは日常生活からお祭りや初詣など特別な機会まで様々。若い女性に対しておしゃれと感じている傾向が強いが、男性や年輩者に対してもおしゃれだと思う意見も多く、性別や年齢よりもその人自身が和服を着こなしているかどうか焦点になっていると考えられる <図4>

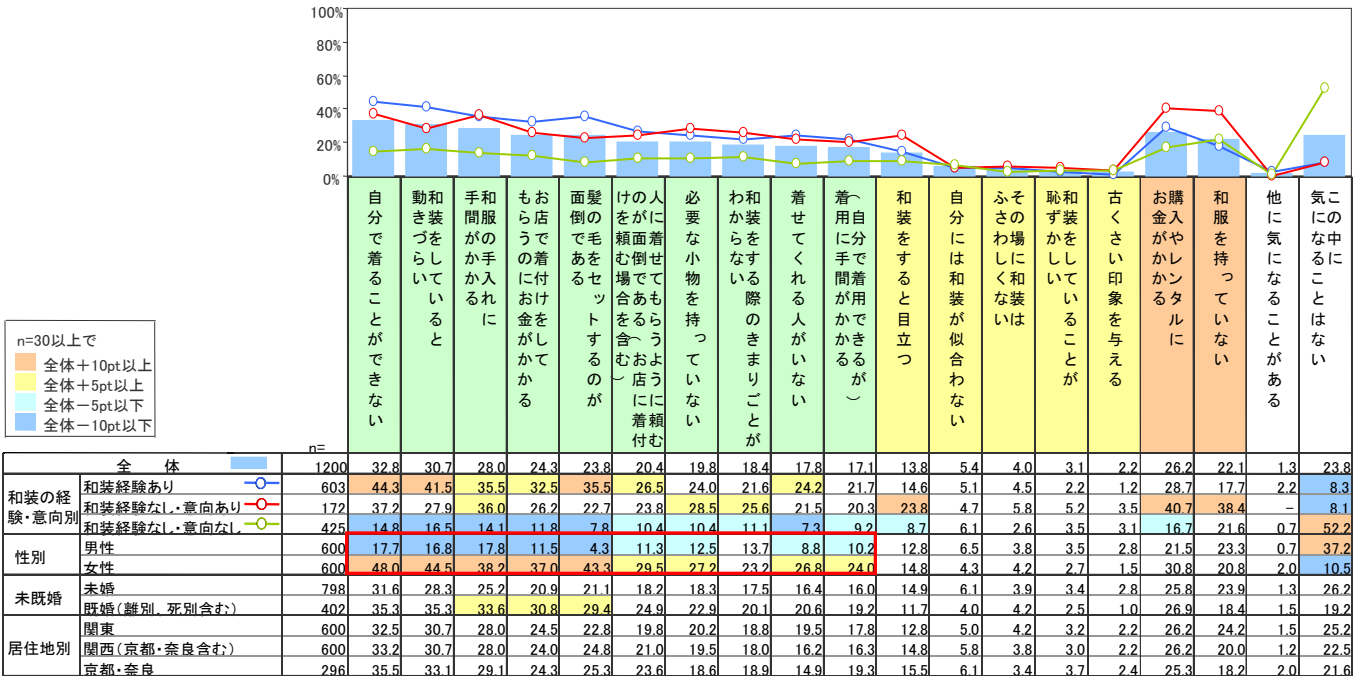
<図1>和装をすることへの興味(SA)



<図2>シーン別のパートナーへの和装願望 お祭りや遊園地などへのお出かけ(SA)

		(%)	和装をしてほしい	和装をしてほしくない
全体		n=1200	24.2	25.3
和装の経験・意向別	和装経験あり	603	34.2	20.9
	和装経験なし・意向あり	172	36.0	19.2
	和装経験なし・意向なし	425	5.2	33.9
性別	男性	600	19.2	24.3
	女性	600	29.2	26.2
性年代別	男性×18~24歳	150	22.0	24.7
	男性×25~29歳	150	21.3	25.3
	男性×30~34歳	150	16.0	20.7
	男性×35~39歳	150	17.3	26.7
	女性×18~24歳	150	46.0	21.3
	女性×25~29歳	150	32.7	26.0
	女性×30~34歳	150	23.3	26.7
	女性×35~39歳	150	14.7	30.7
未既婚	未婚	798	27.4	22.7
	既婚(離別、死別含む)	402	17.7	30.3
居住地別	関東	600	26.8	22.5
	関西(京都・奈良含む)	600	21.5	28.0
	京都・奈良	296	21.6	30.7

<図3>和装をする際に気になること(MA)



<図4>和装をしている人に対して「おしゃれだな」と感じる場面(FA)

どんなシーン

- ・祭り、花火(181)
- ・日常、普段(109)
- ・町、都会(48)
- ・駅、電車(12)
- ・京都(31)
- ・銀座(10)
- ・元旦、正月、初詣(21)
- ・夏、暑い(33)
- ・パーティー、お茶会(16)
- ・歌舞伎、茶道、華道(17)
- ・冠婚葬祭、披露宴、結婚式(89)
- ・成人式(12)
- ・入学式、子供の行事(17)

どんな見た目

- ・品がある、きちんと感(27)
- ・似合う(14)
- ・着慣れている(13)
- ・黒髪(10)
- ・凜としている(7)
- ・大人な人が(8)
- ・落ち着いた人(5)
- ・背が高い(5)
- ・清楚(3)
- ・涼しげ(3)

どんな人

- ・女性(59)
- ・男性(14)
- ・年配、お年寄り(18)
- ・若い(23)
- ・外国、外人(6)
- ・彼女(3)
- ・美人(10)

■調査内容

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> 属性設問(性別・年齢・居住地・婚姻状況・子の有無・職業) | <input type="checkbox"/> 和服の所有枚数(SA) |
| <input type="checkbox"/> 和の習い事／趣味の経験・意向(MA) | <input type="checkbox"/> 和服の入手経路(MA) |
| <input type="checkbox"/> 和装をすることへの興味(SA) | <input type="checkbox"/> シーン別の和装経験／頻度／意向(MA) |
| <input type="checkbox"/> 周囲の人の和装(MA) | <input type="checkbox"/> 和装をした(してみたい)理由(MA) |
| <input type="checkbox"/> 和服に関する言葉の認知／理解(SA) | <input type="checkbox"/> 浴衣着用での祭り等への外出の際の不満(FA) |
| <input type="checkbox"/> 浴衣着用での祭り等への外出経験(今夏)(SA) | <input type="checkbox"/> 和装をする際に気になること(MA) |
| <input type="checkbox"/> 独力での浴衣の着用可否(SA) | <input type="checkbox"/> シーン別のパートナーへの和装願望(SA) |
| | <input type="checkbox"/> 和装をしている人に対して「おしゃれだな」と感じる場面(FA) |

■調査概要

- 調査手法 : インターネットリサーチ(クロス・マーケティング アンケートモニター使用)
調査地域 : 関東圏(東京、神奈川、千葉、埼玉)、関西圏(大阪、京都、兵庫、奈良)
調査対象 : 18～39歳の男女
調査期間 : 2014年7月26日(土)～7月27日(日)
有効回答数 : 1,200サンプル

【会社概要】

- 会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>
所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
設立 : 2003年4月1日
代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
事業内容 : マーケティングリサーチ事業

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

- 広報担当:東海林(しょうじ) TEL : 03-6859-2252 FAX : 03-6859-2275
E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

《引用・転載時のクレジット表記のお願い》

- 本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。
〈例〉「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」